

アプリケーションカタログ

0.1mol/L 水酸化ナトリウム溶液のファクタ

関連業界	:	無機工業品
使用装置	:	電位差自動滴定装置
測定手法	:	電位差滴定法/酸塩基滴定
関連規格	:	JIS K 8001, ISO 6353-1

1. 概要

0.1mol/L 水酸化ナトリウム溶液 (Sodium Hydroxide Solution) のファクタを求めるには、「JIS K 8001-1998 試薬試験方法通則」に準拠して行います。容量分析用標準物質としてアミド硫酸を用いて、電位差滴定法により0.1mol/L水酸化ナトリウム溶液で当量点まで滴定します。当量点は、滴定曲線上の最大変曲点です。水酸化ナトリウム溶液の滴定量からファクタを算出します。

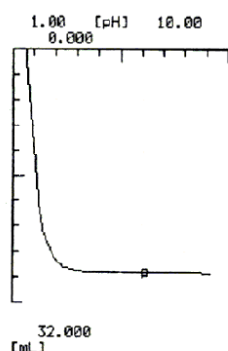
2. 装置構成

本体	:	電位差自動滴定装置 (プリアンプリファイア: STD)
電極	:	複合ガラス電極 温度補償電極

3. 試薬

滴定液	:	0.1mol/L 水酸化ナトリウム溶液
添加試薬	:	純水
標準物質	:	アミド硫酸

4. 測定例



—滴定曲線—

—測定結果—

	Sample (g)	Titer (mL)	Factor
1	0.2635	28.2117	0.9524
2	0.2681	28.7379	0.9513
3	0.2771	29.5733	0.9554
平均			0.9530
偏差			0.0021
RSD (%)			0.22

詳細は、下記までお気軽にお問い合わせください。

<問い合わせ先> 京都電子工業株式会社

<http://www.kyoto-kem.com/ja/contact/form.php>